



外国語指導助手との交流

保育所園児が楽しく英語や異文化に触れられるよう、遊びを通じて交流活動を行っています。



ブックスタート

一人ひとりの赤ちゃんに絵本を手渡し、ゆっくりと心がふれあうひとときを持つきっかけづくりを行っています。



乳幼児健診

医師の診察や栄養士、歯科衛生士などによる保健指導を行い、子どもの発育や発達を確認しています。



相談

子育てに不安はつきものです。そんなとき保健師が親身になって相談に応じます。



タッチケア教室

親子があたたかいコミュニケーションを取りながら「親子の絆」を深めます。



保育所と地域との交流

保育所園児と高齢者の方々がお互いに訪問し合い、踊りや劇などを披露し交流を深めています。



解放感あふれる若草保育所内では、いつでも子どもたちの元気な声であふれています。



子育て支援センター（仲良し親子教室）



認定子ども園 若草保育所



風の子児童センター

Child rearing

Life Style

01

子育て

子

どもは地域の宝。次代を担う子どもたちの健やかな成長は、全町民の願いでもあります。雄武町では子育てに喜びや楽しみを持ち、安心して子どもを産み育てることができるまちを目指し、家庭や地域での子育て支援によるサービスの充実に取り組んでいます。

保育サービスが充実しているから子育ても安心です

認定子ども園「若草保育所」では、幼稚園機能を備えているから両親の就労の有無にかかわらず利用が可能。就学前の教育・保育を一体的に受けることができます。また、乳児保育や障がい児保育、仕事や病気などによる一時的な預かり保育など、多様な保育ニーズにも対応しています。

親子の成長を確認できる場としてとても大切です

子どもが日々成長していく姿を見るのは楽しいもの。でも「これでもいいかな」と不安を感じたり悩んだりすることも事実。子育て支援センターは、子育て中の親同士がおしゃべりをしながら子育ての不安や悩みについて情報交換をする場であり、子ども同士が遊ぶことでわが子の成長を確認できる貴重な場となっています。

健診が充実しているから健康管理も安心です

子どもを産み、育児をしていく上で最も心配なのは赤ちゃんの健康管理。雄武町では定期的な健診を含め、小児

科医師や助産師、歯科衛生士などの支援スタッフと連携。安心して育児ができるよう保健師が中心となり、お父さんお母さんの相談にも親身に応えます。経済的な負担が軽いから安心して産み育てられます

子どもの病気やケガに対する医療費は必要不可欠な出費ですが、子育て家庭にとっては大きな負担となっています。雄武町では経済的な負担を軽減するため、18歳までの子どもに対する医療費を助成しています。また、保育所の保育料についても利用しやすい料金を設定するなど、子育てに関する経済的な支援策が充実しています。

地域全体で子育てを支えます

少子化や核家族化が進み、他の世代との関わりが減りつつある中、雄武町では保育所、学校、地域との交流を積極的にを行っています。また、児童センターでは放課後における児童の「あそびの拠点」として、異年齢による豊かな感性と意欲を育む体験や活動を実施しています。

思いやり助け合い夫婦で楽しむ子育てが自慢です

共働き家庭が増えている中、子育てはお母さんだけでなくお父さんも積極的に参加する時代です。雄武町でもタッチケア教室や子育てイベントなど、積極的に参加するお父さんの姿が見られるようになり、夫婦が共に助け合う子育ての姿が日常的になっています。